

正 誤 表

「薬学生のための病態検査学」(第3版第1刷)

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

xv 頁 薬学教育モデル・コアカリキュラム対応表：以下の表に差し替えをお願いいたします。

薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成25年度改訂版) SBO	本書の対応項
E 医療薬学 E1 薬の作用と体の変化 (2) 身体の病的変化を知る 【②病態・臨床検査】	
1. 尿検査および糞便検査の検査項目を列挙し、目的と異常所見を説明できる。	検査値から：2章 G 疾病から：3章 E
2. 血液検査、血液凝固機能検査および脳脊髄液検査の検査項目を列挙し、目的と異常所見を説明できる。	検査値から：2章 A 疾病から：3章 B・H
3. 血液生化学検査の検査項目を列挙し、目的と異常所見を説明できる。	検査値から：2章 B 疾病から：3章
4. 免疫学的検査の検査項目を列挙し、目的と異常所見を説明できる。	検査値から：2章 B・ C・D・E 疾病から：3章
5. 動脈血ガス分析の検査項目を列挙し、目的と異常所見を説明できる。	検査値から：2章 F 疾病から：3章 F
6. 代表的な生理機能検査(心機能、腎機能、肝機能、呼吸機能等)、病理組織検査および画像検査の検査項目を列挙し、目的と異常所見を説明できる。	検査値から：2章 F 疾病から：3章 A・ D・E・F
7. 代表的な微生物検査の検査項目を列挙し、目的と異常所見を説明できる。	検査値から：2章 E 疾病から：3章 C・ D・F・I
8. 代表的なフィジカルアセスメントの検査項目を列挙し、目的と異常所見を説明できる。	2章 F

(株)南江堂 2019.1)